

平成24年1月生まれのお赤ちゃん



峯 佑季ちゃん



舛田 雄飛ちゃん



松本 未来ちゃん



わが家の天使 エンゼル



坂本 琉葵ちゃん



青木 南花ちゃん



高橋 虎太郎ちゃん



藤ノ木 悠ちゃん



石塚 蒼汰ちゃん



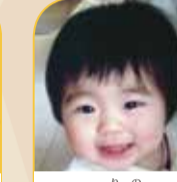
金子 由奈ちゃん



渡邊 里美ちゃん



寺内 湊紀ちゃん



根本 凜乃ちゃん



島口 莉々彩ちゃん



青柳 宗汰ちゃん



琴寄 朔実ちゃん



篠崎 亮汰ちゃん



大山 ゆめちゃん



神田 仁美ちゃん



高久 愛依ちゃん



舟橋 周平ちゃん



岩田 峰美ちゃん



舟橋 知優ちゃん



亀田 侑芽ちゃん



田嶋 千愛ちゃん



小原 水月ちゃん



三田 優希菜ちゃん



伊藤 里桜ちゃん



長 祐輔ちゃん



松尾 心結ちゃん

(募集) 写真の裏に赤ちゃんの名前(ふりがな)・生年月日・住所・電話番号・保護者名を記入して 〒328-8686 市役所秘書広報課へ。写真は返却しません。(締め切り) 平成24年 3月生まれ 1月 15日 (火)(当日必着) 平成24年 4月生まれ 2月 12日 (火)



とちぎ 散歩 第6回 かつば広場

市内を縦断する東武日光線が思川を渡る右岸上部にある栃木市西方北グラウンド。野球場2面と全体の愛称にもなっているかつば広場という親水公園を持つ。



▲小石を敷き詰めて描かれたかつば伝説の一場面

◀広場の上流にある小倉堰

その場面を描いた大壁。堤防には「小倉だ」と無事に渡るようになった。河童は地域おこしにも活躍、旧西方町時代にはかつば祭りも行われ、平成10(1998)年の祭りでは750人が参加して202.6kgのかつば巻きを完成、ギネス登録もされた。現在ではロシアで2.5kgの物が作られ当地のギネスは既に伝説となつてしまつた。

「カツパ伝説」の親水公園。小倉堰、小倉川の名称残る。堤防には桜が植えられ、遠く男体山はじめ日光連山を見ることが出来る。当地の河童伝説は複数あるが、堤防上の碑文には戦国時代の西方城の小倉主膳介という家臣に由来する説が紹介されている。現在の思川が清瀬川と呼ばれていてカツパが川を渡る旅人などに悪さをしていた。馬で乗り入れた小倉がカツパを刀で成敗しようとする。と許しを請うので「小倉」という名を聞いたらいらずらするな」と告げる。以来、村人は「小倉だ」と言つて川を無事に渡るようになった。河童は地域おこしにも活躍、旧西方町時代にはかつば祭りも行われ、平成10(1998)年の祭りでは750人が参加して202.6kgのかつば巻きを完成、ギネス登録もされた。現在ではロシアで2.5kgの物が作られ当地のギネスは既に伝説となつてしまつた。



とちぎ散歩は、栃木市にある名所、旧跡など観光スポットを紹介します。

滝川市・栃木市友好親善都市盟約30周年記念式典



昭和57年4月15日に滝川市と栃木市において友好親善都市の盟約が結ばれて以来30年を迎え、11月9日(金)栃木グラウンドホテルで、滝川市・栃木市友好親善都市盟約30周年記念式典を開催しました。

滝川市と栃木市の交流のあゆみ

滝川市と栃木市が盟約を結んだきっかけは、滝川市への國學院女子短期大学の誘致でした。滝川市への同短大誘致検討の際、滝川市議会が調査に本市を訪れ、



未来へ、さらに「絆」深める 災害時の相互応援協定を締結

30年の節目を契機として、これからも新たな出会いを生み、次の世代へと繋がる未来への絆が深まることを期待されます。

た。地理的に離れている条件を活かしたもので、これまでの交流により築かれた絆が一つの形となり新たな関係がスタートしました。また、滝川市の「躍進太鼓」と交流のある「鼓舞技会」の皆さんが演奏を披露。新たなスタートにふさわしく力強い、躍動感あふれる素晴らしい太鼓の音を響かせました。

入居金0円 敷金0円 冬季限定の短期ステイプラン 「寒い間だけ入所したい」を実現!中重度の施設入所をご検討中の方もOK! 介護付き老人ホーム 介護・医療24時間対応 お気軽にお問い合わせください ハーモネットハウス大平 栃木市大平町富田5-230 受付【午前9時~午後6時】 ☎0120-333-675 Halp Enterprise

謹賀新年 住まいの塗装は地域の信頼できる当社へ!! 外壁・屋根塗装・リフォーム工事請負 (診断・見積無料) オオアク建装工業株式会社 栃木市箱森町51-28 TEL:0282-22-5981